



この地の真姿の池湧水群は全国名水百選の一つに選ばれ、さらには東京都「歴史と文化の散歩道」のコースにも指定され、貴重な自然林やハケからの湧水を提供して国分寺市民はもちろん、市外の人々にとっても憩いの場となっている。

国分寺界限は、江戸時代に尾張徳川家の御鷹場に指定され、このことは幕末に廃止されるまで村人の生活に多くの影響を与えてきた。「お鷹の道」は、こうした史実にちなんで、ハケと呼ばれる国分寺崖線下の湧水を集めて野川に注ぐ清流沿いの小径を「お鷹の道」と名づけ、遊歩道として整備したものである。

### データボード⑨

- ① 東京都国分寺市西本町1丁目13番
- ② 延長154m、幅員1.8m
- ⑤ 国分寺万葉花まつり